



沖縄県内議会トップ10公開 1位是那覇市議会 2位以下は全国トップ30に入らず 「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月14日、2017年度「議会改革度調査」の沖縄県内ランキング上位を公開しました。

1位是那覇市で、前年より順位を上げ全国44位となりました。宜野湾市、南風原町が続きましたが、2位以下は全国トップ30に届かない結果となりました。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼沖縄県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※沖縄県内は20議会が回答（回答率48%）

順位	議会名	総合順位	前年比
1	那覇市議会	44	+55
2	宜野湾市議会	-	-
3	南風原町議会	-	-
4	読谷村議会	-	-
5	沖縄県議会	-	-
6	嘉手納町議会	-	-
7	名護市議会	-	-
8	恩納村議会	-	-
9	北谷町議会	-	-
10	うるま市議会	-	-

■TOP3 議会、注目議会の特徴

- ・ **1位【那覇市議会】** 政務活動費は領収書までネット公開。議長選の立候補制を導入。タブレットを活用しICT化を推進。「市民との意見交換会」で出た市民意見に対する執行部の回答をネット公開。
- ・ **2位【宜野湾市議会】** 参考人招致を7回実施。「議会報告及び市民との意見交換会」を開催し100名以上が参加した。市民意見をもとに「市議会からの政策等の提言」をまとめ、市長からの回答を得た。
- ・ **3位【南風原町議会】** 領収書の収支報告書をネット公開。より多くの方に参加してもらおうと「ともに考える南風原のまちづくり」をテーマにショッピングセンターで議会報告会を開催した。
- ・ **4位【読谷村議会】** 委員会では議案審議とは別に独自テーマを決めて所管事務調査を実施、報告している。「村民との意見交換会及び議会報告会」を開催し、政策提言につなげる仕組みがある

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。

(回答率74%)。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木

TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>